

第43回 全日本バレーボール小学生大会 神奈川県大会の注意事項

第43回 全日本バレーボール小学生大会神奈川県大会をより安全に行なうため、感染症まん延防止等を考慮した注意事項は以下のとおりです。事前にご確認いただき、大会に参加するようお願いいたします。

<大会運営上の注意>

1. 入場について

- ① 入場の際は、役員の指示に従い入場する。
- ② 入場者はチームで除菌・消毒剤を用意し、手指等の消毒に努める。
- ③ 入場者は安全管理上、名札を着用する。（選手を除き、チームで用意する。）
- ④ 体調がよくない場合（発熱・咳・咽頭痛などの症状があるなど）は入場を控える。
- ⑤ チームごとに決められたエリアを控え場所とする。

2. 開会式及び閉会式について

- ① 開閉会式への参加は参加申込書に登録された選手とする。
- ② 入場行進はしないが、チームプラカードを用意する。
- ③ 選手が整列する際の、マスクの着用については各個人の判断による。
- ④ 式は本部の指示に従っておこなう。

3. 応援・控え場所について

- ① 鳴り物（太鼓、ラッパ、ペットボトル、等）を使った応援は認めない。
- ② 声を出しての応援も構わないが、マスクの着用が望ましい。
- ③ のぼりや横断幕は、試合をしているチームのみが掲示できる。開会式ではどのチームも掲示できない。
また、自チームの試合終了後は速やかにのぼりを倒し横断幕を外す。
- ④ 控え場所の最前列は使用せず、応援のために空けておく。
- ⑤ 食事は決められたエリアで行なう。
- ⑥ 退出時に利用した座席、場所を可能な限りチームで除菌・消毒を行う。

4. 上記以外の運営に関することについては、各会場の運営責任者の判断による。

<競技上の注意>

1. 本大会は、2023年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制の競技規則による。ただし、別に定める小学生バレーボール競技規則に則り行う。
2. 試合は3セットマッチ追い込み方式とする。
 - ① 試合が連続する場合は、最大15分の休憩をとるが状況により大会本部が決定する場合がある。
 - ② 昼食の時間も、原則的に一斉には取らない（試合進行状況による）。
 - ③ 大会運営上、試合順やコートが変更する可能性がある。
3. 試合前の公式練習は、有効な構成員（登録された監督・コーチ・マネージャーと選手12名以内）で行う。
4. 監督・コーチ・マネージャーは胸章を必ず左胸につける。

5. 監督・コーチ・マネージャーは、必ず同じ色彩の、襟付きシャツとスラックスを着用する。
半ズボン・Tシャツは不可。なお、スーツ・ネクタイの着用は可とする。
※熱中症対策として別途、指示・案内がある場合はこの限りではない。
6. 選手は、必ず同じ色・形のユニフォーム及びソックス（安全上くるぶしが見えるものは不可）を着用する。袖のないユニフォームは選手の安全性を考慮し禁止とする。
7. ベンチには、必要なもの・飲料水（専用ボトル：ストローの付いたものやふたのできる吸い口のある容器・ペットボトルは不可）・タオル・救急用具持ち込める。応援用のものは持ち込まない。
8. 試合中にコートが汗で濡れた場合は、コート上の選手が速やかに拭くこと。なお、必要がある場合は、タイムアウト・テクニカルタイムアウト・セット間の中断時にコート上をモップがけする。
9. 試合時のコート内の選手、控えの選手、ベンチスタッフのマスクの着用は各個人の判断による。
10. 試合開始時の挨拶は、エンドライン上に整列して礼のみとする。試合終了時の挨拶は、エンドラインに並んだ状態からアタックラインまで進み出て拍手をする。
11. コートチェンジおよび試合終了には、ベンチやモップ（柄の部分）の消毒を行う。
12. 熱中症対策として、30秒間のテクニカルタイムを以下のように設定する。
 - ① 1～2セットはリードするチームが、7点と14点に達したとき
 - ② 3セット目はリードするチームが、8点に達したとき
 - ③ デュースが続く場合、1～2セットは両チームが25点に達したとき、また3セットは両チームが21点に達したとき
13. 上記以外の競技に関することについては、各会場の競技責任者の判断による。

<審判上の注意事項>

1. 審判時のマスクの着用は各個人の判断による。電子ホイッスルの使用も可とする。
2. 監督・選手・審判はお互いに握手を自粛し、トスの際は必要最低限の会話に留める。
3. タイムアウト・テクニカルタイムアウト・セット間は手指等の消毒をしたり、選手同士が密にならないようにベンチ前に広がったりしても構わない。
4. コートチェンジは両チームともセカンドレフリー側で行う。
5. ボールペンは共有を避け各自で用意し、ラインジャッジフラッグは各チームで用意をする。
6. 上記以外の審判に関することについては、各会場の審判責任者の判断による。